



静岡県地方版
第377号

2023-5-15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
〒427-0034
静岡県島田市伊太
1301-18早崎方
TEL・FAX
0547(36)4014

私たちの
運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する
- 一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること
- 一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

いつせい統一地方選挙を終えて

県本部理事 森下 厚司

私の住む浜松市では日本共産党の県議回復はならず、市議も四人から三人へと後退しました。

四月二十四日の日本共産党中央委員会常任幹部会声明では、2021年総選挙以来の野党共闘と日本共産党に対する激しい攻撃と、ロシアのウクライナ侵略を契機とした軍事力大増強によるという「二重の大激流」を「全党の大奮闘によって押し返す過程の一断面」と解明し取り組んできたが、「異論を認めない党」と、反共キャンペーンが一部大手のメディアを使って大々的に展開されました、と報じていた。

全体では議席の後退になりましたが、全国で見ると、共産党が空白を克服したり全員当選した地域もあって、勝ち抜くための様々な努力がされており、それらに学ぶことの必要性を痛感しています。そして、危険

な岸田政権に対抗するとりくみが重要になっています。現憲法は施行されてから七十六年を超えました。憲法施行後三年経った一九五〇年六月、南北朝鮮が軍事衝突し、政治の舞台では、九条改定の動きが始まりましたが、国民の運動で憲法前文と九条が謳う平和の旗は守られて来たのです。ところが二〇一四年に安倍政権が強行した安保法制で、同盟国が戦争を始めれば、集団的自衛権で参加することになり「専守防衛」の壁は崩されて、米軍と自衛隊が一体となった共同訓練が強まっています。

岸田政権になって、昨年末に閣議決定した「安保三文書」(「国家安全保障条約」「国家防衛戦略」「防衛力整備計画」)では、アメリカの戦略に沿って、敵基地攻撃可能な長距離ミサイル配備や自衛隊基地の強靱化がすすめられ、先制攻撃も心配されます。

今求められているのは、軍事対軍事ではなくて、東南アジア諸国連合のように、互いに友好条約を結び、徹底した話し合いで戦争の心配のない平和な世界にすることではないでしょうか。(浜松市・もりした あつし)

第七回県本部理事会を開催

5/9静岡市の国労会館において第七回県本部理事会が、理事10人の参加のもとに開催されました。

最初に江川佐一会長が開会のあいさつ。統一地方選の後半戦の結果も踏まえて出された4月24日の日本共産党中央常任幹部会の声明を受けて自民、公明、維新、国民の勢力に打ち勝つためには、相互に尊重し合い、支援し合って勝利をめざす「本気の共闘」が必要あることを強調しました。そして、これらの悪政連合が押し進める大軍拡、原発回帰、福祉や暮らしの破壊を打ち破っていくために、日本共産党は悔しい選挙結果から、来るべき総選挙に向けて自力をつけるために奮闘している。その「不屈性」「先進性」に学び、国会請願署名や会員拡大に共に全力を尽そう、と呼びかけました。

続いて山田巖副会長が情勢報告。1、日本の在り方を覆す悪法を次々と可決する国会での異常事態 2、「異次元」を掲げる少子化対策の貧弱ぶり 3、新型コロナウイルスの5類への移行問題 4、統一地方選後の国民のたたかいの広がり 5、マスクミ(メディア)はどうあるべきか、についてふれました。

国会は、原発の活用を「国の責務」と明記し、70年超えの老朽原発の運転を可能にする原発推進等5法案を衆院で可決(4/27)。健康保険証を廃止し、マイナンバーカードの取得を強要するマイナンバー法等改定案を可決(4/27)。衆院法務委員会では、入管法改悪案を可決(4/28)。大軍拡を具体化する法案審議を推進。これらの悪法推進に維新・国民

が「修正」で先導する役割を果たしています。

少子化対策では、子ども・子育て関連予算(家族関係支出)が経済協力開発機構(OECD)35カ国中20位と、OECD平均以下の実態です。

このようなもとで、日本学術会議法改悪案についての反対の動きが強まり、今国会での提出は断念させています。また、憲法記念日には憲法を守る集会が各地でもたれ、東京では2万5千人が集まり共産、立憲など4野党と市民・学者らがスピーチを行っています。

国会請願署名・会員拡大の推進はかる

活動のまとめと当面の活動方針については早崎末浩事務局長が報告しました。

4月23日投票で行われた一斉地方選後半戦の市町議選で国賠会員を中心に革新勢力の前進に力を尽くしました。いずれも共産党候補として奮闘した国賠会員は10名でしたが、このうち9名が当選。沼津市では新人の高橋秀子さんが当選したものの、現職の岡田進一氏が議席を失い、議席増は果たせませんでした。三島市では、河野月江、服部正平の2氏が現有議席を確保富士宮市の渡辺佳正氏、富士市の笹川朝子さん、下田市の澤登英信氏、函南町の大庭桃子さん、清水町の吉川清里氏、吉田町の大石巖氏はそれぞれ現有議席を確保しました。なお、日本共産党としては、20人の立候補のうち16人が当選となりましたが、富士と富士宮

私と国賠同盟

沼駿支部 堀内 哲雄

大軍拡による敵基地攻撃能力推進と日米の軍事一体化が進めば日本が戦争に突入する事態が生じます。同時にこれを正当化し国民の意識を統一するため言論と行動統制に転じ、国民抑圧の体制が目論まれるでしょう。日本の戦前もそうですが、今日のウクライナ侵略を行っているロシアの報道統制と批判に対する徹底弾圧からも明瞭です。「ふたたび戦争と暗黒政治を許してはならない」と呼びかけている国賠同盟の訴えが、いま現実味をおびてきているのです。

小林多喜二が拷問死2年前に「オルグ」を書いた逗留先・私も尋ねたことがあります。厚木市の七沢温泉・福元館で映画「母」の撮影が行われ、遺体を前に多喜二の母親セキ役の寺島しのぶさんが放ったほれ！多喜二！もう一度立って見せねえか！”がよぎります。

自分は影薄い同盟員ですが、9条の会に軸足を置いて活動しています。国賠同盟の運動に共鳴し、連帯していきます。

(御殿場市・ほりうち てつお)

で新人への議席引き継ぎに成功せず、それぞれ1議席後退しました。熱海市では空白になっていた議席を回復しました。困難が生じた面もありますが、新たに生まれた力も生かして前進のとりくみを進めていくことが大事になります。

会員拡大では、江川会長が3名の新入会者を迎えるなど、引きつづき前進をはかっています。「請願署名・会員拡大自主目標達成特別期間」(4月～6月)をみんなの力で成功させていきましょう。

戦争する国づくり許さず、県母親大会成功を

憲法改悪、大軍拡、原発推進、暮らし破壊を進める岸田政権に対抗する力の結集をはかることが重要です。このためにも、5/21(日)午後2時～4時15分に清水テルサホールをメイン会場にオンライン配信される静岡県母親大会を成功させましょう。この大会では、「だれもが自分らしく生きられる社会に」と題して弁護士の武井由紀子さんが記念講演を行います。また、6月から7月にかけて県内17カ所で分科会も持たれます。お問い合わせは、県母親大会実行委員会：電話・054-253-6081

訃報

◇志太榛原支部・池谷正二さん、5月7日死去、74才。ご冥福をお祈り致します。

会員拡大と国会請願署名到達

2023・5・10現在

支部	会員拡大					国会請願署名							
	目標	3月到達	増減	現在到達	うち夫婦会員	団体目標	3月到達	増分	現在到達	個人目標	3月到達	増分	現在到達
伊豆	27	21	+1	22	6	50	2	+2	4	350	15		15
沼駿	60	54		54	12	60	31	+2	33	800	225	+165	390
岳南	25	19		19	6	40	18	+2	20	350	134		134
清水	45	34		34	8	60	5	+1	6	1,100	883	+15	898
静岡	45	36		36	2	80	5	+5	10	500	176	+333	509
志太榛原	140	134	+1-1	134	32	50	23	+11	34	400	165	+78	243
中東遠	105	103		103	20	50	30	+13	43	400	294	+43	337
西部	73	64	+3-1	66	4	80	5	+3	8	750	146	+10	156
県本部	-	-		-		30	6	+3	9	350	57	+5	62
合計	520	465	+5-2	468	90	500	125	+42	167	5,000	2,095	+649	2,744

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

平和への 深き希いに つつまれた
憲法の日の 子供守る声

咲きし薔薇 朝陽に香り 名はピース
二次大戦 終結の日生まる

(1945年4月 命名の薔薇)

世界から ノーベル受賞者六十一名
日本学術会議へ 全面支持書

大江さんの生涯 深く学ぶとき
渾く心も ひかりに満ちる 大江健三郎氏

静岡 松浦美智世

編集後記

▼安倍政権に比べて岸田政権は強引さを感じさせなかったためか、次々と悪法を通して余り危機感が生まれて来ないままに事態が進行しています。これにはマスコミの対応とともに維新や国民民主といった補完勢力が与党を側面援助する状況が影響しているためとも考えられます。

▼平和や暮らしに大きく関わる危険な事態を真に明らかにし国民に知らせていくためにも、来るべき総選挙に向けて対抗軸をもつ野党と市民の力の結集が改めて必要です。 S・H

